



臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者：荒井 健

副会長就任のご挨拶

香川県臨床検査技師会 副会長 松村 孝雄（滝宮総合病院）

今年度から香川県臨床検査技師会の副会長を務めさせていただくことになりました滝宮総合病院の松村です。就任のご挨拶ということですが過去を振り返りながら所信表明に代えさせていただきます。

技術会活動に関わったのは就職して2年目に当時の副技師長から「精度管理委員会ができたので委員にならぬいか。」という一言に始まります。ほとんど無知な委員でしたが中尾先生、林先生（元香川医科大学附属病院）、立石先生（元キナシ大林病院）はじめ諸先輩方から短期間に多くの知識を教えていただきました。サーミスター温度計や検定用のプリズムを持って各病院に出向いたことを懐かしく思います。また、IFCC・SSCC・GSCCなどの方法が優れているかとか、アミラーゼはG5かG7か修飾基はPNPかCNPかとかを熱く議論していました。実測Kファクターのデータ取りは当院で使用していたTBA60Sでは至難の業でしたが、そのおかげで自動分析機の構造上の問題点や限界を理解することができました。

その後、石井三岐代先生（元三豊総合病院）から免疫血清の分野に導かれ、副班長、班長、四臨技班長を務めさせていただきました。免疫血清は私にとって大変興味を持てる分野でしたし、HIV、HCV、HBVなどの知見がどんどん解明され、新たな検査方法も数多く開発された時代でした。特に肝炎ウイルスは四国内で研究班を作り、精力的に勉強していました。徳島の一宮先生、庄野先生、濱野先生、愛媛の西宮先生、矢野先生、小西先生、伸くん、高知の高橋幹博先生、包国先生、他にも多数の先輩方と過ごした時間は大変楽しくまた貴重でした。世界的に著名な先生方も四国の研修会にお呼びすることができました。

香臨技では十川元会長、野村元会長より気配りと根まわしの大切さを教えていただきました。香川大学夜間主の学生時代は県中の内田さんと授業が終わってから何時間も車でお話したこともあります。輸血検査を本格的に始めたころは高杉さんには大変ご迷惑をおかけしたことと思います。臨床検査技師として、また医療従事者として多くのことをご教授いただいた方々に本当に感謝しております。香臨技はその礎です。

長々と昔話を書いてしまいましたが、諸先輩方からいただいたご恩を副会長として少しでも香臨技会員の方々に恩返しできればと思っております。微力ではございますが荒井会長を中心に皆様にとって意義のある技師会を目指したいと思います。まずは平成30年度日本臨床衛生検査技師会 中四国支部医学検査学会を成功に収め、皆様と達成感を感じながら打ち上げをすることを目標に頑張りますのでご協力よろしくお願い申し上げます。

《研修会のご案内》

① 平成30年度 血液検査・小施設合同研修会

連絡責任者：杉 理恵 ☎ 087-811-3333

日 時：平成30年7月29日（日）11:00～13:00

※時間が変更になりました。変則ですがご了承ください。

場 所：香川大学医学部附属病院 検査部

内 容：初任者向け血液検査の基礎 竹内 彰浩（香川大学医学部附属病院）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

② 平成30年度 香臨技 新（再）入会研修会

日 時：平成30年7月29日（日）14:00～17:00

場 所：サンポートホール高松 6階 62会議室

内 容：「香川県臨床検査技師会・日本臨床衛生検査技師会について」

「医療事故防止について」 「香臨技の精度管理事業について」

「技師会広報活動について」 「研究班活動について」

参加費：無料 生涯教育研修：基礎20点

備 考：研修会終了後に親睦ビアパーティがあります。皆様多数のご参加をお待ちしています。

③ 平成30年度 日臨技中四国支部 輸血伝達講習会

連絡責任者：徳住 美鈴 ☎ 087-831-7101

日 時：平成30年8月18日（土）13:00～17:00 / 8月19日（日）9:00～16:30

場 所：1日目：香川大学医学部 臨床講義棟 2日目：香川大学医学部 実習室

テーマ：輸血検査の質を担保できる輸血検査技師の育成

内 容：以下の2コースから選択してください

1) 「平成29年度輸血テクニカルセミナー」伝達コース

各都道府県技師会ならびに各施設において、指導的立場として本指定講習会で学んだ輸血検査の基礎的知識ならびに輸血検査技術の普及に寄与していただける臨床検査技師を受講対象とする。

2) 初級者指導実践コース

輸血検査の基礎的知識ならびに技術を習得したい初級者臨床検査技師とする。

定 員：50名 1) 伝達コース 30名 / 2) 実践コース 20名（定員を超えた場合、選考とさせていただきます）

参加費：会員 7,000円、非会員 15,000円

* 日臨技事業のため、各都道府県臨床検査技師会のみの会員の方は非会員扱いとなります。

* 受講確定（担当者から連絡します）後に、受講料を振り込んでください。

申込期間：平成30年7月2日（月）～7月20日（金）

申込方法：日臨技ホームページ内の会員専用サイト（事前参加登録）からお申し込みください。

* 募集定員を超えた場合、調整させていただくため、定員以上の設定としています。

生涯教育研修：専門30点

④ 平成30年度 第1回 臨床化学検査研究班研修会

連絡責任者：香西 宣秀 ☎ 087-876-1145

日 時：平成30年9月7日（金）19:00～21:00

場 所：JRホテルクレメント高松 3階 飛天

内 容：病気でなくてもこんなに変わる 知っておきたい検査の変動要因

河口 勝憲（川崎医大医学部附属病院）

参加費：無料 生涯教育研修：専門20点

備 考：別紙案内状をご確認の上、8月31日までにお申し込みください。

⑤ 平成30年度 日臨技中国四国支部 臨床血液検査研修会

日 時：平成30年9月9日（日）9:00～16:00

場 所：レクザムホール（香川県県民ホール）

テーマ：臨床血液検査を極める～誰でも明日から実践できる臨床血液検査～

内 容：講演①「臨床検査技師が知っておくべき!?骨髄異形成症候群と染色体・遺伝子の関係

～del5qとSF3B1偏移を中心に～ 河野 浩善（広島市民病院）

講演②「造血器腫瘍におけるフローサイトメトリー検査の有用性」池亀 彰茂（徳島大学病院）

講演③「凝固線溶検査を自信を持って報告しよう！」 下村 大樹（天理よろづ相談所病院）

講演④「骨髄像の見方・考え方～単球系を中心に～」 常名 政弘（東京大学病院）

定 員：100名 参加費：3,000円（振込）

申込期間：平成30年7月9日（月）～8月29日（金）

申込方法：日臨技ホームページ内の会員専用サイト（事前参加登録）からお申し込みください。

⑥ 平成30年度 愛臨技・四県合同研修会（微生物研究班）

連絡責任者：原 美佐子 ☎ 087-811-3333

日 時：平成30年9月16日（日）9:30～15:00

場 所：愛媛大学医学部附属病院 40周年記念講堂

内 容：テーマ『細菌検査、はじめました!!』 *詳細は臨検タイムスに同封した研修会案内をご確認ください。

参加費：3,000円 生涯教育研修：専門20点

申込み：研修会案内の参加申込書に記入しFAXもしくは郵送にてお申込みください。

期 限：平成30年8月17日（金）

⑦ 平成30年度 日臨技中四国支部研修会 臨床微生物部門研修会

日 時：平成30年9月29日（土）13:00～平成30年9月30日（日）12:00

場 所：高知県 社会医療法人近森会 近森リハビリテーション病院

テーマ：身につけよう！微生物検査スキルアップ講座 《日常検査のスキルアップ》

内 容：*微生物外注検査の見方・考え方

*開業医の視点から考えるグラム染色の活用法・有用性

*集落の「外観」「色」「におい」から考える「菌力」アップトレーニング

*薬剤耐性菌の最新トピックス・薬剤耐性菌検査法

参加費：3,000円 生涯教育研修：専門20点

期 限：平成30年8月31日（金）

***研修会の参加には、会員証を必ず御持参ください。**

注：臨床検査技師免許取得の方で非会員の場合は、参加費として5,000円を頂きます。
尚、学生は無料。他職種の方は、会員と同額です。

研修会については、香臨技、および日臨技ホームページをご参照下さい。

日臨技からのお知らせ

【西日本豪雨被害について（お見舞い）】

平成30年7月6日から西日本地方を中心とした広い範囲で降り続いた豪雨等により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

また、救援、復旧活動にご尽力されている皆様には、くれぐれも安全に留意されますようお願いいたします。

日臨技では、被災された会員の皆様に対してお見舞金についてのお知らせがありますので、日臨技ホームページをご参照のうえ、所属の各都道府県技師会に申請を行ってください。

【平成30年度定時総会成立の御礼】

平素当会の事業にご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

会員各位のご協力により、平成30年度定時総会（平成30年6月23日（土）開催）が成立されました。ここに御礼申し上げます。

今回の定時総会においては、平成30年5月22日付けで総会構成員宛に招集通知を発送し、5月30日、6月12日に都道府県臨床検査技師会へ、6月14日には会員様のメールアドレス宛てにご協力のお願いのメールを送信しました。

定款変更など総会議案によっては総会出席（電磁、書面、当日出席）が総正会員の半数以上であつて、総正会員の議決権の3分の2以上の議決が必要になることから、今後も会員様の総会出席率が常に67%以上を確保できるよう、広報の強化等を通じて組織力を高めてまいります。

引き続き、ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

*参考：総会出席率について、全国平均は59.03%、香川県は69.4%でした。

【検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講促進のお願い】

検体採取の講習会については、厚生労働省告示で本会が実施する講習会が指定されたことから、平成27年1月から5年間を目途に、臨床検査技師国家試験合格者を対象に全国9ブロックで開催しており、平成30年6月末までの受講者は本会会員の約6割の4万人程に留まっております。また、受講率が50%に満たない都道府県が3県あり、都道府県間において受講率の乖離が生じています。

また、会場に置いては、定員の3割から5割の受講者となっており、さらに、平成31年の国家試験の受験者は検体採取業務を含む新カリキュラムで履修したものであること等から、今後、継続的に9ブロックの集約、開催回数の縮小等を考えていますので、未受講者の会員に受講を促し、会員全員が受講されますよう、周知の徹底、並びに関係者への協力要請をよろしくお願ひいたします。

受講の申込みは、日臨技ホームページよりお願ひいたします。 <http://www.jamt.or.jp/training/>

*参考：平成30年6月末までの香川県会員の受講率は、75.7%です。

平成30年度日本臨床衛生検査技師会 中四国支部医学検査学会（第51回）事務局 からのお知らせ

* 6月20日（水）から、事前参加登録・情報交換会・ランチョンセミナー・ハンズオンセミナーの事前申し込みを開始しています。（ランチョン・ハンズオンの締切りは10月4日（木）です。）

* 一般検査特別企画「答えが見つかるかもしれない相談室」への投稿もよろしくお願いします。



全国「検査と健康展」スタッフ募集のお知らせ

【日臨技主催 全国「検査と健康展」】

日 時：平成30年10月20日（土）9:00～16:00

場 所：香川県立保健医療大学

内 容：①骨密度、肺機能、頸動脈エコーなどの生理検査

②血糖・HbA1c測定

③臨床検査および臨床検査技師紹介など

申込先：小林 万代（海部医院）TEL 087-843-3666 Eメール kobaboobu0128@hotmail.co.jp

* 検査だけでなく、受付や来場者の誘導など、多数のスタッフが必要です。

新人さんや経験年数の少ない方も大歓迎！ 技師同士の繋がりも出来ますよ。

また、来場者との会話等を通して、コミュニケーション

能力も↑↑

皆様のご協力をお願いいたします。



豪雨被害への哀悼と復興への
願いをこめて



・編集後記・

西日本豪雨のニュースを見ていると、その被害の大きさに心が痛みます。皆さん
が「まさかと思った」と話しているのを見て、私自身も災害についてきちんと考
えていなかったと反省しています。私の家も土器川から500mも離れていないのに、避
難勧告が出た時にどの避難所に行くのか、必要な物品な何なのかといったことに関
しては全く家族で話していませんでした。今回は本当にたまたま何の被害にも遭
いませんでしたが、洪水や浸水が起きた時に小さい子を連れてどう動くのか、本当に
考えなければと感じました。

この度の西日本豪雨により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げるとともに、いち早い復興をお祈
り申し上げます。

藤重 和久（永生病院）

～香臨技 求人情報～

詳しくは、香臨技ホームページの求人情報をご覧ください。

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

Eメール：kobaboobu0128@hotmail.co.jp

* 臨検タイムス香川は、香臨技ホームページで
見ることができます。

（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻276号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 山本 直子

【編集委員】 藤重 和久 十川 直美 森西 起也

【印 刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

平成30年7月印刷・発行